

## 重点品目 トマト

### 1 生産状況（農林水産統計）

	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R3 /H29	目標 (R5)
栽培面積(ha)	117	115	104	99	102	87.2%	120
生産量(t)	4,940	4,650	4,710	5,750	5,100	103.2%	5,500
産出額(億円)	18	19	16	22	18	100%	

### 2 現状

[生産面] 県中北部を中心として7～11月に生産されており、養液土耕システムやマルハナバチなどの省力技術が導入されている。

[販売面] 共同選果、予冷体制の整備により市場から品質が高く評価されている。特に市場からの要望が高い9月以降の供給量が不足している。

[担い手] 高齢化により担い手が減少し、産地規模は縮小傾向にあるが、一部で新規就農者受入のための生産団地が整備されている。

[その他] 県下6産地で県版GAPが導入され、安全・安心なトマト生産に取り組んでいる。

### 3 主要産地の面積（R3(2021)年）

高梁市(22ha)、新見市(15ha)、真庭市(8ha)

### 4 振興方針

- ・担い手の確保・育成と既存農家の規模拡大
- ・新品種の導入や裂果対策、高温期の着果負担軽減等による9月以降の出荷量増加

